

# 第26期 決算 公 告

平成 19 年 6 月

株式会社 エフエム北海道

平成19年6月22日

札幌市中央区北1条西2丁目1番地  
札幌時計台ビル14F  
**株式会社 エフエム北海道**  
代表取締役社長 佐藤 光明

## 貸借対照表

(平成19年3月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
流 動 資 産	556,022	流 動 負 債	442,606
現金・預金	280,901	買 掛 金	79,203
受 取 手 形	24,181	短 期 借 入 金	250,000
売 掛 金	235,998	1年以内返済長期借入金	20,000
その他の流動資産	11,646	未 払 金	14,595
繰延税金資産	11,978	未 払 費 用	24,726
貸倒引当金	△8,683	未払法人税等	19,466
		未払事業所税	999
固 定 資 産	721,815	賞与引当金	24,171
有形固定資産	403,696	その他の流動負債	9,444
建 物	164,241	固 定 負 債	200,670
構 築 物	52,214	長 期 借 入 金	80,000
機 械 装 置	174,328	預り保証金	19,500
工具器具備品	11,366	退職給付引当金	92,350
土 地	1,545	役員退職慰労引当金	8,820
無形固定資産	26,166	〔負債合計〕	643,277
施設利用権	1,987	純資産の部	
電話加入権	5,527	株 主 資 本	627,332
ソフトウェア	18,650	資 本 金	490,000
投資その他の資産	291,953	利 益 剰 余 金	137,332
投資有価証券	86,095	利 益 準 備 金	1,960
関係会社株式	7,000	その他の利益剰余金	135,372
出 資 金	3,150	繰越利益剰余金	135,372
差入保証金	141,705	評 価 ・ 換 算 差 額 金	7,228
長期繰延税金資産	43,379	その他有価証券評価差額金	7,228
その他の投資	7,900	〔純資産合計〕	634,560
破産債権・更生債権	44,060		
貸倒引当金	△41,338		
資 産 合 計	1,277,838	負債及び純資産合計	1,277,838

## 【重要な会計方針】

### 1. 有価証券の評価基準及び評価方法

子会社株式の評価は移動平均法による原価法によっております。

その他の有価証券の評価は時価のあるものは、決算日の市場価額等に基づく時価法によっております。

評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定しております。

時価のないものは、移動平均法による原価法によっております。

### 2. 有形固定資産の減価償却方法

法人税法に定める定額法を採用しております。

### 3. 無形固定資産の減価償却方法

法人税法の規定に基づく減価償却と同一の基準による定額法を採用しております。

なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法によっております。

### 4. 引当金の計上方法

#### (1) 貸倒引当金

債権の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を吟味し、回収不能見込額を計上しております。

#### (2) 賞与引当金

従業員に対する賞与の支給に充てるため、支給見込額のうち当期の負担額を計上しております。

#### (3) 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため一部を中小企業退職金共済制度に加入しており、退職給付引当金は当会計年度末における退職給付債務（期末自己都合退職金要支給額）から、退職金共済制度の給付金額見込額を控除した額を計上しております。

なお、会計基準変更時差異（28,686千円）については、第20期から10年間の按分額を費用処理しております。

#### (4) 役員退職慰労引当金

役員の退職慰労金の支出に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。

### 5. 消費税の会計処理

消費税の会計処理は税抜方式によっています。